

一般会計の自主財源と依存財源

区 分		決算額(万円)	歳入に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
自主財源	町税	19億3,325	8.9	△1.7
	うち町民税	8億8,318	4.1	△6.7
	うち固定資産税	8億3,551	3.9	4.1
	うち町たばこ税	1億6,911	0.8	△1.9
	分担金および負担金	3,576	0.2	△12.5
	使用料および手数料	2億7,779	1.3	16.2
	寄附金	19億9,610	9.2	△18.7
	その他の自主財源	26億723	12.1	5.9
	自主財源計	68億5,013	31.7	△4.4
	依存財源	地方交付税	57億6,339	26.6
国庫支出金		32億3,447	14.9	186.1
道支出金		25億3,800	11.7	243.3
町債		25億8,006	11.9	39.4
その他の依存財源		6億8,707	3.2	12.7
依存財源計		148億299	68.3	48.2
歳入合計		216億5,312	100.0	26.2

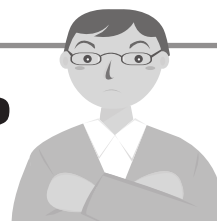
※歳入全体の自主財源の占める割合は、31.7%と低く、依存財源である地方交付税が26.6%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

一般会計性質別歳出の状況

区 分		決算額(万円)	歳出に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
消費的経費	人件費	23億5,546	11.1	18.3
	その他の消費的経費	77億6,547	36.8	20.0
	消費的経費計	101億2,093	47.9	19.6
投資的経費	55億8,828	26.4	107.0	
その他	公債費	14億5,903	6.9	2.2
	その他	39億8,319	18.8	△6.9
	その他計	54億4,222	25.7	△4.6
歳出合計		211億5,143	100.0	25.4

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。
 ※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。 ※公債費は、町債(借金)返済の経費です。

財政状況はどうなっているの?



令和2年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	11.4%	16.8%
早期健全化基準	13.77%	18.77%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

公営企業の資金不足比率

	病院会計	水道会計	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0%

- ◎実質赤字比率～一般会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は黒字となっています。
 - ◎連結実質赤字比率～全会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の全会計の合計は黒字となっています。
 - ◎実質公債費比率～借金の償還額から、資金繰りの程度を表す数値です。
 - ◎将来負担比率～一般会計が将来支払いが必要となる借金などから、財政を圧迫する可能性の度合いを表す数値です。
 - ◎資金不足比率～経営状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の病院会計および水道会計は資金不足が発生していません。
- ※八雲町は、全ての比率で国が示す「健全化基準」を下回っていますので、財政状況には問題はありません。しかし、将来の投資状況によってはこれらの数値が上昇しますので、今後とも健全化に向けた努力が必要です。